

令和4年度 指定管理者モニタリング報告書

施設名	加東市やしろ国際学習塾
施設所在地	加東市上三草1175番地
指定管理者	名称 公益財団法人 加東文化振興財団 代表理事 H氏 住所 加東市上三草1175番地
モニタリングの実施方針・方法等	本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握した。 次のとおり、具体的な業務の履行状況等についての確認結果をコメントした上で、モニタリングの「総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」を記載した。
担当課	加東市教育委員会生涯学習課 Tel0795-43-0545 担当者氏名 大西 直美

1 総合コメント

協定書等の基準を遵守し、適正に遂行できている。

特に、自主事業については、市、関係団体、地域及び学校と連携した文化事業を展開し、地域の活性化に寄与している。加えて、子ども情操教育に重点を置いた事業が多く実施され、子どもから大人まで幅広い層に、気軽に芸術文化に触れる機会を提供したことは高く評価できる。引き続き、市の文化振興に貢献する事業を展開していただきたい。

ホールの稼働率は前年度より増加した。コロナ禍の影響も残る中、感染対策を実施しながら、来場数の確保に努めており、その結果、収支が黒字につながっているのは、評価できる。

引き続き、コロナ禍前の集客率に戻るよう、利用者の安全を第一に考えて、集客力のある魅力的な企画を検討していく必要がある。

2 今後の改善に向けた考え方

本市の芸術文化の振興を図るため、公の施設として運営管理に努めるとともに、地域の芸術文化の発信拠点として利活用されるよう、引き続き努力いただきたい。

多目的室前ロビーを夏休み期間に学習スペースとして有効活用し、施設を市民の憩いの場の要素を取り入れるような運営をしている。引き続き市民に愛される施設となるような運営を図ってほしい。

また、今後、施設の長寿命化工事等の実施を予定しており、事業に影響が出る可能性があるため、引き続き設置目的を達成していけるような事業実施に取り組んでいただきたい。

### 3 業務の履行状況について

仕様書や協定書等で定めた事業や業務は高い水準で達成されているため良好である。

予定していた事業やホール利用の貸館については、概ね通常どおり運営できているものの、コロナ禍の影響が残り、ホールの稼働率及び年間利用者数は、平常時（平成30年度）に比べると下回っている。それでもなお、昨年度よりできる限りイベント等の開催でホールを活用したため、利用者数も回復している状況を踏まえると、適正に業務を履行されている。

#### 【参考】

やしろ国際学習塾

	H30	R1	R2	R3	R4
ホール稼働率	58.1%	55.2%	12.25%	30.25%	34.7%
利用者数	16,728人	18,485人	2,902人	8,422人	13,756人

### 4 サービスの質について

アンケートの提出者のうち、90%以上の方が実施事業に対し満足と答えており、イベント内容における評価は良好である。

なお、利用者ニーズの把握の方法をさらに検討し、サービスの質の向上に引き続き取り組んでいくことを望む。

### 5 収支状況等について

事業収支については、経費の見直しを図りつつ節減に取り組む工夫がなされ、結果収支黒字につながっており、適正な運営がされている。

引き続き、経費削減に努めるとともに、効率的・効果的な事業の運営を期待する。